

# 99-160

## 問題文

ホルモン関連薬に関する記述のうち、正しいのはどれか。2つ選べ。

1. チアマゾールは、ペルオキシダーゼを阻害し、甲状腺ホルモンの産生を抑制する。
2. トリロスタンは、 $3\beta$ -ヒドロキシステロイド脱水素酵素を阻害し、コルチゾールの産生を促進する。
3. ゴナドレリンは、副腎皮質を刺激し、糖質コルチコイドの産生を促進する。
4. テルグリドは、ドパミン $D_2$  受容体を遮断し、プロラクチン遊離を抑制する。
5. オキシトシンは、子宮平滑筋を収縮させ、分娩を誘発する。

---

## 解答

1, 5

## 解説

選択肢 1 は、正しい記述です。

選択肢 2 ですが

トリロスタン（デソパン）は、アルドステロン合成阻害剤です。コルチゾールの産生を促進するわけではありません。（ちなみに、アルドステロン、コルチゾールは共に副腎皮質ホルモンの一種です。）よって、選択肢 2 は誤りです。

選択肢 3 ですが

ゴナドレリンは、LH-RH（黄体形成ホルモン放出ホルモン）です。下垂体に作用します。副腎皮質では、ありません。よって、選択肢 3 は誤りです。

選択肢 4 ですが

テルグリドは、 $D_2$  受容体刺激薬です。 $D_2$  遮断薬では、ありません。よって、選択肢 4 は誤りです。

選択肢 5 は、正しい記述です。

以上より、正解は 1, 5 です。

参考)